

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 追分あけぼの会

社会福祉法人追分あけぼの会

1. 令和3年度重点目標に対する評価

(1) 感染症対策の徹底

今年度は、終息の見えない新型コロナウイルス感染症に対し、施設内の消毒や換気、職員については、出勤前・出勤時の体温測定と手指消毒、マスクの着用を徹底するなど感染症予防に努めて参りましたが、特別養護老人ホーム羊ヶ丘陽光苑において新型コロナウイルス感染症が発生し、新型ウイルスの脅威に見舞われました。しかし、当法人が運営する全事業所間で物資や職員の派遣など、初期段階から法人内で協力体制を構築し迅速な終息を迎えることができました。次年度は、法人が策定した「新型コロナウイルス感染症行動指針」及び各事業所が策定した「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」を基に、利用者及び職員が感染しないよう感染症予防対策の更なる強化を図り、発生させないことに重点を置いた対応に努めて参ります。

(2) ICT化及びデジタル化の促進

今年度は、移転を機にICTを導入した、特別養護老人ホーム追分陽光苑の介護記録や業務日誌のデジタル化を進めるなど、少しずつではありますが職員の業務負担の軽減を図ることができたと考えております。しかし、他の事業所においては、ICTの活用を進めることができず積極的な業務負担の軽減を図ることができませんでした。次年度は、他の事業所におけるICTの活用を進め、業務負担の軽減を図ることで介護現場における業務の効率化に努めて参ります。

(3) 安定した人材の確保のための体制構築

今年度は、従来の求人掲載やインターネット、人材派遣、人材紹介など多種多様な手段を活用すると共に、様々な雇用形態で人材の確保に努めて参りました。また、在籍する職員については、職員個々の生活環境を含めた現状を把握するなど、定着に向けた取り組みも実施することができました。次年度についても、介護及び保育事業において人材の確保が慢性的な課題となることが予測されるため、当法人のスケールメリットに関する情報を積極的に発信し、個々の生活スタイルに適した就労環境を提供できることをアピールし、人材の確保及び在籍する職員の定着に努めて参ります。

(4) 安定かつ継続的な法人運営を実現するための中長期計画の策定

今年度は、目標としていたプロジェクトチームの立ち上げ及び中長期計画の策定等を実施することができなかつたと共に、管理職及び中堅職員の退職に伴い事業所基盤の再構築が求められました。法人内で協力体制を構築し業務に関する情報共有等を行うなど、ネットワークの活用により円滑に業務を遂行することができました。次年度は、継続的な法人運営の基盤となる組織体制の安定に努めて参ります。

(5) 法人本部の役割と機能の再構築

今年度は、法人本部へ、総務、労務、財務、人事、育成、情報などを集約して効率的に業務を遂行できる機能整備に取り組みましたが、効率的且つ円滑に業務が遂行されていない状況であります。次年度は、法人本部の機能と役割の再構築を図ると共に、法人本部体制の確固たる強化を図り、法人全体の業務効率化及び業務改善に努めて参ります。

2. 理事会の開催状況

- (1) 第1回理事会 (令和3年5月31日 開催)
- (2) 第2回理事会 (令和3年6月22日 開催)
- (3) 第3回理事会 (令和3年8月31日 開催)
- (4) 第4回理事会 (令和3年9月2日 開催)
- (5) 第5回理事会 (令和3年9月29日 開催)
- (6) 第6回理事会 (令和3年10月13日 開催)
- (7) 第7回理事会 (令和3年10月27日 開催)
- (8) 第8回理事会 (令和3年11月15日 開催)
- (9) 第9回理事会 (令和3年12月21日 開催)
- (10) 第10回理事会 (令和3年12月28日 開催)
- (11) 第11回理事会 (令和4年1月14日 開催)
- (12) 第12回理事会 (令和4年1月26日 開催)

3. 評議員会の開催状況

- (1) 第1回 (定時) 評議員会 (令和3年6月22日 開催)
- (2) 第2回 (随時) 評議員会 (令和3年11月15日 開催)
- (3) 第3回 (随時) 評議員会 (令和3年12月28日 開催)

4. 監事による法人内部監査の実施状況

- (1) 第1四半期法人内部監査 (令和3年5月25日 実施)
- (2) 第2四半期法人内部監査 (令和3年9月29日 実施)
- (3) 第3四半期法人内部監査 (令和4年2月24日 実施)
- (4) 第4四半期法人内部監査 (令和4年3月9日 実施)
- (5) 第5四半期法人内部監査 (令和4年3月24日 実施)